

お西さん

2013
平成25年

3-4

NISHIBETSUIN
新生事業
推進計画



連載

旧を学びて
新を往く

第21回

あたらしき



寄稿者

陰山 正憲 輪番

■在任期間

平成22年9月10日～

平成24年4月1日

現在

山口教区教務所 教務所長

本願寺山口別院 輪番

私にとりまして本願寺
函館別院は、七ヶ所目の
任地でありました。

それまで全くご縁のな
かった函館の地に立った
のは、九月十一日。憧れ
の函館に着いたと、少し
ばかり観光気分でありま
したが、着任早々、別院
の彼岸会に始まり、函館
組親鸞聖人七百五十回大
遠忌法要、崇教各寺院の
報恩講、函館・江差別院
の報恩講等、三ヶ月間は
法要三昧の日々でありま
した。

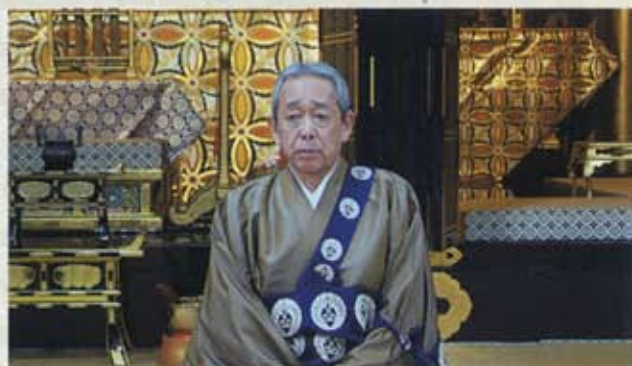


お陰で、崇教寺院の皆
様方にも早々に挨拶もで
き、新旧輪番歓送迎会
折には、もうすでに面識
もあり、温かく迎えてい
ただきました。

「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

ホームページアドレス <http://hongwanji-h.h-tk.jp>



また、寒冷地での慣れない生活の為、雪道で転ぶこと五回、役宅の水道管の破裂等、苦い思い出も数々。しかしながら今となつては、楽しい思い出となつております。特に印象に残っておりますのが、函館山から眺めた夜景であります。函館の夜景は、生活の明かりと聞いておりましたが、よく見てみますと、別院周辺がポツカリ穴があいたように暗くなつているではありませんか。

それだけ別院周辺、西部地区が過疎化が進んでいるという事かと、考えさせられたものでした。こういう過疎高齢化の中で、本堂の新築を始め境内地整備事業を推進するについては、大変なご苦労があらうと存じますが、委員の方々、門信徒



の方々、更には別院職員の皆様には、共々心を一つにして、事業完遂されますようお願いすると共に、竣工の暁には、道南の伝道教化センターとして、また地域コミュニティの核として、再び別院が輝きを放つことを期待いたしております。



平成25年

春季彼岸会

◆3月18日(月) 午前11時より

台町(常和台)彼岸会

◆3月18日(月)～20日(水)

- ・晨朝 午前7時より
- ・逮夜 午後1時30分より

本院彼岸会(仮本堂にて)

本院納骨堂及び台町墓地におきまして17日(日)より23日(土)までおつとめ致します。

20日(水)は本院にて、午前9時から午後1時までお団子とお飲物を販売致します。(仏花の販売はございません。)どっそご利用下さい。

■お供物についてお願いの事

墓所においては、カラス・キツネ等のイタズラが激しく、墓所の美観を損ね、納骨堂においても生菓子が腐乱する可能性があります。お供物は読経(お参り)を終えられましたら、仏様からのおさがりの品々ですので、必ずお持ち帰りください。よろしくお願いいたします。

布教使さん紹介



福井教区 瀧川組

西宮寺 三寄 霊証師

今回、函館別院春季彼岸会布教の御縁を頂くことになりました。本願寺派布教使の三寄霊証です。福井県勝山市の西宮寺住職をしております。

平成三年にご本山より、特派布教使として米国のハワイ開教区に約四十日間巡回布教させて頂きました。現在は布教使として県内外に出講しております。

この度、函館別院御輪番のご厚意により、初めて尊い御法縁を頂くことになり、大変有難く喜んでおります。

彼岸会は、先立っていかれた方々を偲びながら、我がいのちの行方を聞かせて頂く法要であります。某師の言葉に「人は去つても、言葉は去らない。人は去つても、微笑みは去らない。人は去つても、温もりは去らない。人は去つても、合わす手の中に、その人は帰る。」という言葉があります。本堂にお参りをして、お念仏申す時、亡き人の言葉や、ほほえみ、ぬくもりを思い出されます。そして亡き人は「南無阿弥陀仏」のお念仏となつて私の処に来て下さっております。

彼岸とは、私たちが救われていく、お浄土の世界であります。親鸞聖人は迷いの世界(此岸)から悟りの世界(彼岸)に生まれて行く道がお念仏であると教えて下さいました。浄土真宗のみ教えは「本願を信じ、念仏申さば仏になる」という教えです。お念仏を申す人生こそ彼岸に到る道であります。



お彼岸期間中の納骨堂へのお参りについて

仮出入口がございます。新本堂後ろ側のガラス製自動ドアより入り下さい。お彼岸期間中は、午前7時より午後6時までお参りできます。受付は18日から20日の午前11時より午後3時まで行う予定です。尚、トイレはございませんので申し訳ございませんが文化会館をご利用下さい。

駐車場のお知らせ

完成直前のため、駐車できるのは左図の場所になります。(昨年の仮駐車場はございません。)特に彼岸中日の20日は混雑が予想されます。ご不便をおかけして申し訳ございませんが、どうぞ案内をご参照いただき、お参りください。



ようこそ函館別院へ 常例布教

布教使さん紹介

4月12日(金)～16日(火)

3月12日(火)～15日(金)



北海道教区 函館組
宣法寺 渡邊 龍慶師

三月の常例布教のご縁をいただきます。去年の暮れから厳しい寒

さが続きます。皆様も風邪など引かないように気をつけて下さい。

浄土真宗の御安心のことをよく「風邪ひき安心」と例えて言われます。風邪というのは、いつの間にか熱が出て、いつの間にか咳が出て、のどが痛くなり、自分の体でありながら知

らず知らずのうちに風邪を引いてしまいます。それが浄土真宗の御安心に例えられまして、今までは念仏なんぞ申すはずがなかった我が身であったが、知らず知らずのうちに南無阿彌陀佛・南無阿彌陀佛とお念仏申す身にお育ていただくのです。

このたびの三月の常例布教のご縁では、この「いつの間にかお育ていただいた」ということを、短い時間ではありますが、皆様と一緒にお聞かせいただきますので、よろしくお願ひ致します。



北海道教区 十勝組
妙法寺 石田 智秀師

十勝組、音更町の妙法寺から参ります。住職の息子で衆徒の石田智秀、四十一歳です。

前回は、二〇一〇年の

四月、工事の前に、初めて寄せていただきました。新しいご本堂を見させてさせていただくのが楽しみです。

ご法話は、◇お正信偈 ◇ご信心 ◇悪人正機 ◇他力本願などを予定しています。前回と同じテーマですが、理解や味わいが少しずつ変化しておりますので、完全に同一の内容にはならないと思えます。

浄土真宗に限らず、仏教は、わたしには全体像を完全に理解することが困難な、大きな「流れ」か「海」のようなものだと思います。信じています。ご信心をいただくことは(または「信仰することは」)、その、大きな「流れ」の中に自分が位置づけられる、または、そもそも位置づけられていたことに気づかされていくことなのかなと、最近、いろいろな宗教

の味わいに触れているうちに、そんなふうに思うようになりました。

流れの中にとると、見える世界や味わいも変化して参ります。その、浄土真宗の流れに出遇っていただけてよかったというところを、一緒に味わって行きたいです。よろしくお願ひいたします。

3月16日(土) 職員法話

お悔やみ申し上げます。



別院役員の外村一也さんが、平成24年10月25日にご往生されました。

肝煎の職を長年お務めいただきましたこと、心よりお礼申し上げます。



別院役員の盛長四郎さんが、平成25年1月14日にご往生されました。

世話役の職を長年お務めいただきましたこと、心よりお礼申し上げます。

中央仏教学院通信教育 公開講座

講師 中央仏教学院講師
竜尾 浩月 師
講題 **親鸞聖人に学ぶ**

日時 **3月24日(日)** 午後1時より
場所 **本願寺函館別院 文化会館** 参加費 **無料**

お通夜・お葬儀をお寺で

西別院文化会館でお葬儀会場としてご使用できます。
詳細はお寺にお問い合わせください。

会館使用懇志

- ◆西別院御門徒……………5万円
- ◆仏教会加盟寺院……………15万円
- ◆和室(20名程度)……………3万円



写真はお通夜の様子

墓石専門店

墓石の新築・修理

法名戒名彫刻

クリーニング

有限**鍛冶石材店**
会社

函館市入舟町7-4

☎(0138)23-1611・FAX23-2638



倒れても安心
火を使わない
電子式ローソク

『各種ローソク、
その他お線香、御進物
とりそろえています。
お問い合わせください。』

(有)六光堂神仏具店

函館市若松町16番1号 にB館隣り
年中無休 ☎23-1840 駐車場完備

教化団体だより

仏教婦人会

◆新年会◇1月23日

会員 練合 陽子



二十三日は婦人会の新年会でした。朝から青空が広がり日中は気温もプラスへ上がり、絶好の天気にも恵まれました。十二時から「十二札」をお勤めして、すぐ会食の席へ移動、お弁当を開くと鮮やかな色彩であふれ充満目で喜び、舌で楽しみました。会員さん持ち寄りの漬物もおいしく、周りとお話はずみ楽しいひとときでした。

ご輪番より嬉しい報告がありました。お待ちかねの本堂がいよいよ竣工式と落成法要を迎えることが決定ということとです。滅多にない慶事に遇える喜びを皆さん御一緒にさせていただきます。よろしく。

岸田会長からは、「毎月の十二日は『常例仏婦の日』として十二時から常例が始まるまで、真宗宗歌などの仏教讃歌の練習とお話し会をしています。二十三日は『例会』で午後一時から法話ご聴聞やビデオ鑑賞などがある気楽な集いです。是非ご参加を。」とお誘いがございました。



- ◆常例仏婦の日……3月12日(火) 午後0時より
- ◆春季彼岸会参拝……3月
- ◆お彼岸奉仕活動(お団子・お飲み物の販売)……3月20日(水) 午前9時より午後1時まで
- ◆常例仏婦の日……4月12日(金) 午後0時より
- ◆総会……4月23日(火) 午後1時より

仏教壮年会

◆春季彼岸会参拝……3月

◆総会……4月予定

◆函館組仏教壮年会連盟

◆総会・研修会……4月予定

YBAはこだて(仏教青年会)

◆例会……3月中旬予定

◆総会……4月予定

覚信尼会

◆研修会

……3月8日(金) 午後2時より

◆春季彼岸会参拝……3月

◆総会……4月予定

仏教に学ぶ会

◆中央仏教学院通信教育

◆函館地区学習会・公開講座 参加

3月24日(日)

み教えの部

4月26日(金) 午後6時より ※予定

お勤めの部

3月16日(土) 午後6時より

4月16日(火) 午後6時より ※予定

ポークスカウト

◆函館地区ご来光函館山登山

3月30日(土) 午後7時より ※予定

新コーナー ぼんずず の休日



荻 顕真



僕は北海道に来て初めて、白黒模様の牛を見ました。テレビや牛乳パックでしか見たことがなかったので、本当に感動しました。

というわけで、僕は休日に牛を見に行きます。空港近くの「函館牛乳」にいる牛は人に慣れているので、近くに寄っても安心。いつか何十頭、何百頭も牛がいるような牧場に行きたいです。

牛乳、ソフトクリーム、お菓子など北海道の自然と牛さんからのおいしい恵みを今日も頂きながら休日を楽しんでいます。雪とけて牛さん出れば モウ春よ

意外と分からない僧侶職員の休日や勤務後のプライベートな部分を大公開(暴露)します!

お悔やみ
申し上げます。

永代経懇志
ありがとうございます。

テレフォン 法話順番表

☎ 0138-27-2424
24時間お好きなときにご利用いただけます。

- 3月3日(日) ↓ 3月9日(土) … 西村(参)
- 3月10日(日) ↓ 3月16日(土) … 西崎(承)
- 3月17日(日) ↓ 3月23日(土) … 3月常例講師
- 3月24日(日) ↓ 3月30日(土) … 彼岸会講師
- 3月31日(日) ↓ 4月6日(土) … 荻(承)
- 4月7日(日) ↓ 4月13日(土) … 寺井(承)
- 4月14日(日) ↓ 4月20日(土) … 林(承)
- 4月21日(日) ↓ 4月27日(土) … 4月常例講師
- 4月28日(日) ↓ 5月4日(土) … 田中(輪)

ちよつと
ひといき



ご門徒さんから頂いた作品を紹介させて頂きます。
春彼岸大気少かに和らぎて
天空明ける生命の芽吹き
万代町 山本真紀子

台町の墓地総追悼法要営まれ
僧侶たりし父の面影頭ち来
湯浜町 土矢成道

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。

大募集


お便り
仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。「お西さん」にて、お答えします。

表紙

趣味の絵や写真で表紙を飾りませんか？
アマチュア・セミプロ・自薦・他薦は問いません。

あて先

函館市東川町12番12号
本願寺函館別院内 お西さん担当迄
☎ (0138)23-0647



編集後記

もう2年。あの大震災で分かったのは、実は世の中が不確かなものばかりだった、そのことだったと改めて思います。原発、報道、海、大地、いのち、あらゆるものが揺るがされた事実は、決して風化されません。でもだからこそ、本当に確かなものは何かを、探し始めたのではないのでしょうか。痛みは力に変わる、変えられる。いつもお念仏が教えてくれることです。 平田

今回で、長期にわたって連載いたしました「古きをたずね、新しきを知る」も最終回(おそらく…)となりました。思えば毎回の巻頭ページをどうしようかと、すいぶん悩んでいたところに、この企画。すいぶんスムーズに編集できました。原稿をいただきました皆様、誠にありがとうございました。 西村

ココロ花咲く、ステキな旅を。



55
ANNIVERSARY

55年の実績と豊富な情報力で旅をクリエイトする
トップツアー株式会社 函館支店
観光庁長官登録旅行業第34号 © JATA 正会員・JTB 正会員
〒040-0063 北海道函館市若松町6番7号
TEL:0138-27-0109 FAX:0138-27-0101




暮らしの中の拝む心・敬う心を大切に、ご宗旨に添った伝統的なお佛壇から、リビングに似合う家具調まで…。幅広い品揃えで質の高い佛壇・神具をお届けしております。各種提灯を展示しています。ご来店お待ち申し上げます。




(株) 大師堂佛壇店
函館店

函館市若松町4番11号
TEL. 0138-27-2271 FAX. 0138-27-2285

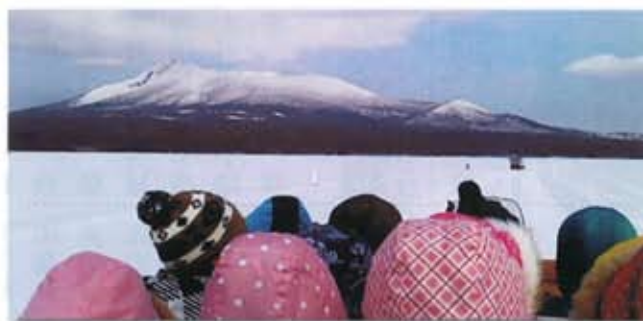
学校法人

龍谷幼稚園だより



☆一日入園

2月1日、龍谷幼稚園に4月から入園するお友達と遊びました。手遊びやクイズ、「ももたろう」のお話、みんなで「しあわせなら手をたたこう」の歌をうたったりして楽しい時間を過ごしました。4月から新しくお友達が来てくれるのを楽しみにしています☆



☆雪遊び

2月4日、大沼公園へ雪遊びに行きました。雪や氷でできた滑り台を楽しんで、大きなソリに乗って、大沼の湖の上をスノーモービルで引っ張ってもらいました。ソリに乗っている途中に駒ヶ岳が見えると、子どもたちは「大きい山!!」と言って喜んでいました。寒い中でしたが、子どもたちは冬の遊びを満喫しました♪



預かり保育

さんさんくらぶ

お仕事をしているお母さんや、用事でしばらくみて欲しい人のために幼稚園の保育がすんだ後、夜6時30分までお預かり致します。

- 対象→龍谷幼稚園児並びに2歳以上の弟妹
- 担当→幼稚園の先生
- 内容→保育終了後 毎日 / 幼稚園振替日 / 夏・冬休み (生曜日のみ要予約)
- 保育料→園までご連絡下さい。

心のやさしさを育む宗教保育

龍谷幼稚園

平成25年度

園児募集中

電話 23-0274